

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	大規模災害時、単独で施設を維持することが難しいと考えられる。	運営推進会議で取り上げ現在作成しているBCPの見直しを行っていく。阪神淡路大震災時などの情報をお聞きすることで、どう備える必要があるかを明確にしBCPに反映していく。	運営推進会議で取り上げることにより、地域の民生委員の方、行政より意見を聞かせていただくことで、災害時に地域と協力できる体制を作りたいと思います。	12ヶ月
2	40	嗜好調査等は行われているが、献立が決められており利用者が食べたいものを提供できていない。	利用者が好きな物、食べたい物が食べられる環境を整える。	献立メニューだけでなく、施設内でいっしょに調理を行うイベントを開催していく。また利用者に食べたい物のアンケートを実施し希望にそったメニューのイベントにしていく。	6ヶ月
3	49	天候や気候、感染状況を踏まえて約3カ月1度程度の外出支援となっている。	利用者が希望すれば、気軽に施設外へ出かけられる環境づくり。また、家族様と協力し自宅へ帰れるような体制を整えていく。	余裕をもった人員配置、各フロア業務効率を上げることで時間に余裕を作り、施設外へ出かけられる体制を確保していく。また、イベント等でも職員の意見を反映し運営主体ではない施設運営を行っていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。